

帆足計(けい) 評論家、政治家。明治二十八年九月、二十七日大分縣日田
生れ、平成元年一月三日歿（一九五一・九〇）。筆名村川英夫。昭和六年東
京帝國大學經濟學部卒。十四年重要産業協議會事務局長、二十一年經
濟復興會議幹事長、參議院議員とあり、結核豫防・産兒調節運動、自
由人權擁護運動等に努め、二十七年日中貿易協定を締結。同年衆議院
議員（當選七回）、通産委員として活動。

著書、郷誠之助著『財界隨想』（編、昭和十四年五月、二日慶應書房）、
『日本産業のたぐなおし』（昭和二十一年四月、二日新書出版社）、
『日本産業復興への道』（昭和二十二年六月、二十五日新書出版社）、
『産兒制限の止む知識』（大田典禮共著、日産協・人口調節問題懇
談會編、昭和二十四年十月五日日本産業協議會）等。

